



東南アジアのイスラーム
第6回公開セミナー

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
ISEA

2010年度APU講座特別企画

イスラームを知る その思想と現実、タイの実態から

イスラームは現在、11億人以上の信者を有し、世界で第二番目に人口の多い宗教として知られています。イスラームは全世界に広がっていますが、東南アジアにも多くのムスリムが生活しています。今回の公開講座では、まずは、イスラームがいったいどのような宗教なのかについてについて分かりやすく説明します。つづいて、通常は仏教国であると思われているタイにおけるイスラームのあり方について具体的な姿を紹介します。

学生や一般社会人の方を問わず、どなたでも関心がある方のご参加を歓迎します（参加無料）

日時：2010年11月13日（土）13:00～16:00

会場：APU キャンパス 大学院棟（H202 予定）

<http://www.apu.ac.jp/home/>

立命館アジア太平洋大学

東南アジアのイスラーム（ISEA）プロジェクト 【共催企画】

講演1 イスラームとは何か

東京外国語大学・アジア・アフリカ言語文化研究所・教授 / 飯塚 正人

講演2 仏教世界の中のイスラーム：南タイ・パタニ ムスリムの苦悩

鹿児島大学・法文学部・教授 / 黒田 景子

【参加方法】

1週間前までに、住所・氏名・電話番号・メールアドレスを明記し、FAX、メールまたは電話にてお申込み下さい。

申し込み・問い合わせ先：株式会社クレオテック APU 講座特別企画係

TEL：0977-78-1162 ※10:00～17:00 まで

FAX：0977-78-1163 ※24時間対応

E-mail：e1cantik@apu.ac.jp



東南アジアのイスラーム（ISEA）プロジェクト
<http://www.aatufs.ac.jp/fsc/isea/>



Shape your world
Ritsumeikan
Asia Pacific University